

高原だより

発行 阿毘縁むらづくり協議会

電話/FAX 87-0909
平成28年3月
(通巻122号)

平成二十八年年度

定期総会開催

阿毘縁むらづくり協議会、阿毘縁自治会の全事業を終え、三月十八日(金)には平成二十八年年度の定期総会を開催しました。

阿毘縁むらづくり協議会・阿毘縁自治会の二十七年年度の事業報告・決算の承認、二十八年年度の事業計画・予算案の承認がされました。

二十七年年度の事業は、春と秋には奥日野ガイドクラブ主催にて御墓山・猿隠山の縦走路にて登山を行い、多数の方々に参加頂きました。また、盆行事・文化祭を地域の皆さま方の協力のお陰で無事成功する事が出来ました。新たな事業として支え愛ネットワーク事業に取り組み高齢になっても安心して暮らしていく為の方法を検討しました。

二十八年年度は役員改選の年であり、役員選任委員会から推薦された方が承認され、新体制でのスタートとなります。

新役員は下記のとおりです。

阿毘縁むらづくり協議会

阿毘縁自治会

新役員紹介

○会長 荒金 実

○副会長 影山 敏之
山城 博邦
福田 貢

(副会長は総務部兼務)

各部の部長、副部長

○総務部 荒金 敏文

○福祉防災部 坪倉 勝幸

同副部長 藤原 幸一

○文化学習部 林 富実代

同副部長 生田 享也

○消防防災部 石倉 敏広

同副部長 木村 実次

(消防防災部長は)

自衛消防団長(兼務)

○監査委員 三上 光典

重親 早苗

村上 謙

「阿毘縁むらづくりアンケート調査」報告(2)

○各種集金について

	高い	適当	安い
自治会費	9	83	3
寄付金	20	74	1
盆行事	26	68	1

寄付金、盆行事寄付金共に男性に「高い」が多く、年齢では70歳以上の方に多い。数年金額に変更はないものの、より節約なり有効活用に努めることが必要と思います。

	少ない	多い	適当
集金回数	0	4	74

集金回数については大部分の方が「適当」と答えています。

○主な行事について

	必要	必要ない	わからない
環境整備	73	4	12
盆行事	79	3	14
文化祭	71	5	18
小地域懇談会	31	24	31
研修旅行	39	18	30
支え愛マップ	46	5	35
むらづくり懇談会	52	6	28

小地域懇談会は2005年調査でも「必要」が少なく、支え愛マップは、取り組みが始まったばかりでまだ知られていないと思われます。

支援員のつづやき

いつになく早く雪が消え、彼岸の墓参りがサンダルで出来た。石塔が見えない年もあるのに、やっぱり暖冬だった▼支援員になって1年。お邪魔したことのないお宅にも訪問して、お話を伺うことができた▼支援員としては至らないことも多かったと思うが、私にとってはとても良い経験になった▼交流サロンやお茶飲み会、百歳体操の会など、地域の集まりの場づくりは、少しずつ広まってきている▼「生きがいを持つて、元気で安心して暮らせる阿毘縁」をめざして、できることから、無理なく、楽しくをモットーに!!!

協議会活動記録

《3月》

10日：町自治協議会

18日：定期総会

24日：第1回役員会

28日：支え愛ネットワーク打合せ会

